

みつけ 市議会だより

2026

No.130

令和8年5月8日発行



耳取山のカタクリの花

3月定例会

- 3月定例会の概要…………… 2～5
- 新副議長あいさつ…………… 5
- 一般質問（9人）…………… 6～8
- 徳永副議長追悼、1月臨時会…………… 9
- 総務文教委員会行政視察、委員会構成…………… 10
- 産業厚生委員会勉強会、会派結成状況…………… 11
- 街かどで一言、議会日誌等…………… 12

発行：見附市議会

編集：議会だより編集委員会

〒954-8686

新潟県見附市昭和町2-1-1

TEL：(0258) 62-1700（代表）

FAX：(0258) 63-1006

E-Mail：gikai@city.mitsuke.niigata.jp

令和8年 第2回（3月）定例会

令和8年第2回（3月）定例会は、令和8年3月3日から19日までの17日間の会期で開催しました。初日の3月3日には、今年1月に逝去された徳永副議長の追悼演説が行われました。その後副議長選挙が行われ、新副議長に佐野勇議員が選出されました。続いて市長の新年度施政方針演説、新年度当初予算等を上程し、2件の専決処分について承認、8件の新年度当初予算を予算特別委員会に付託し、「議第34号 令和7年度見附市一般会計補正予算（第10号）」が可決されました。

4日は当初予算以外の議案について上程し、各委員会へ付託しました。

6日、9日、9人の議員が市政に対する一般質問を行いました。

11日は総務文教委員会、12日は産業厚生委員会を開催し、付託された議案について、審査を行いました。

13日、16日、17日は予算特別委員会を開催し、令和8年度の8件の当初予算について審議を行いました。

最終日の19日は、各委員長による委員会審査報告の後、付託議案等の採決が行われ、議案についてはいずれも全会一致で可決されました。

また、「『請願第1号 消費税5%以下への減税を求める意見書』を政府に送付することを求める請願」については、付託を受けた産業厚生委員会より閉会中の継続審査の申し出があり、そのように決定されました。

審議結果は次のとおりです。

審議結果一覧

採決結果（◎：全会一致で可決されたもの ○：賛成多数で可決されたもの ×否決されたもの）
付託委員会（総務：総務文教委員会 産業：産業厚生委員会 予算：予算特別委員会）

	議案名	議案内容	本会議採決結果	付託委員会
市長提出議案 (42件)	議第3号 令和8年度見附市一般会計予算	歳入歳出の総額を202億5,000万円とするもの ※前年度比2億7,000万円増	◎可決	予算
	議第4号 令和8年度見附市国民健康保険事業特別会計予算	歳入歳出の総額を33億8,000万円とするもの ※前年度比4,000万円増	◎可決	予算
	議第5号 令和8年度見附市後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出の総額を6億6,400万円とするもの ※前年度比1億100万円増	◎可決	予算
	議第6号 令和8年度見附市介護保険事業特別会計予算	歳入歳出の総額を44億1,100万円とするもの ※前年度比1億400万円減	◎可決	予算
	議第7号 令和8年度見附市宅地造成事業特別会計予算	歳入歳出の総額を1億4,300万円とするもの ※前年度比1,200万円減	◎可決	予算
	議第8号 令和8年度見附市水道事業会計予算	収益的収入を14億1,600万円、収益的支出を13億8,500万円とし、資本的収入を4億5,000万円、資本的支出を10億1,000万円とするもの	◎可決	予算
	議第9号 令和8年度見附市下水道事業会計予算	収益的収入を21億1,500万円、収益的支出を21億1,000万円とし、資本的収入を8億8,700万円、資本的支出を15億3,400万円とするもの	◎可決	予算

審議結果一覧

採決結果 (◎：全会一致で可決されたもの ○：賛成多数で可決されたもの ×：否決されたもの)
 付託委員会 (総務：総務文教委員会 産業：産業厚生委員会 決算：決算特別委員会)

	議案名	議案内容	本会議採決結果	付託委員会	
市長提出議案 (42件)	議第10号	令和8年度見附市病院事業会計予算	収益的収入を24億9,900万円、収益的支出26億9,300万円、資本的収入を4億2,000万円、資本的支出を4億2,000万円とするもの	◎可決	予算
	議第11号	専決処分について(令和7年度見附市一般会計補正予算(第8号))	1月27日に公示された衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査の執行に伴い、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,500万円を増額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ223億5,100万円とするもの	◎承認	
	議第12号	専決処分について(令和7年度見附市一般会計補正予算(第9号))	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ225億5,100万円とするもの(除雪費)	◎承認	
	議第13号	見附市学校給食費等の徴収に関する条例の制定について	市立学校の学校給食費について、市の歳入歳出予算に計上し、市が徴収管理する公会計方式に移行するために必要な事項を定める条例を制定するもの	◎可決	総務
	議第14号	見附市子ども・子育て地域協議会条例の制定について	子ども・子育て地域協議会を子ども・子育て支援法に基づいた合議体として位置づけ、設置根拠を明確に条例で定めるもの	◎可決	総務
	議第15号	見附市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)が子ども・子育て支援法改正により令和8年度から国の給付事業として位置づけられたことから、事業者が守るべき運営上の基準を定めるために制定するもの	◎可決	総務
	議第16号	見附市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)が子ども・子育て支援法改正により令和8年度から国の給付事業として位置づけられたことから、設備および運営上の基準について定めるもの	◎可決	総務
	議第17号	見附市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	人事院給与勧告に準拠した各種手当等の改定を行うもの	◎可決	総務
	議第18号	見附市職員等の旅費に関する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決	総務
	議第19号	見附市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決	総務
	議第20号	見附市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決	総務
	議第21号	見附市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正および税理士資格を有する監査委員の専門性と責任の重大性に基づく報酬の適正化、学校医等の単価の見直しにより、報酬額を改定するもの	◎可決	総務
	議第22号	見附市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決	総務
議第23号	見附市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決	総務	

審議結果一覧

採決結果 (◎：全会一致で可決されたもの ○：賛成多数で可決されたもの ×：否決されたもの)
付託委員会 (総務：総務文教委員会 産業：産業厚生委員会 決算：決算特別委員会)

	議案名	議案内容	本会議採決結果	付託委員会	
市長提出議案 (42件)	議第24号	見附市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決 総務	
	議第25号	見附市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決 総務	
	議第26号	見附市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うもの	◎可決 総務	
	議第27号	見附市立へき地保育所設置条例を廃止する条例の制定について	令和8年3月31日をもってへき地保育所に該当する保育所が全て閉園になることから、条例を廃止するもの	◎可決 総務	
	議第28号	見附市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	総務省令改正に伴い、一般的なサウナ設備と簡易サウナ設備を分類し、防火上有効な構造等に関する規定を定める改正を行い、大地震発生時の住宅火災予防対策を推進する物品を追加するもの	◎可決 総務	
	議第29号	見附市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	上位法の改正に伴うものおよび被保険者の負担軽減を図るための税率の見直しを行うもの	◎可決 産業	
	議第30号	見附市企業設置奨励条例の一部を改正する条例の制定について	市内事業者に増設などの設備投資を促すため、奨励企業に指定するための要件の見直しを行うもの	◎可決 産業	
	議第31号	見附市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	将来にわたり安定したごみ処理体制を維持していくことを目的に、一般廃棄物処理手数料の改定を行うもの	◎可決 産業	
	議第32号	見附市給水条例の一部を改正する条例の制定について	将来にわたって安定的に事業を継続していくため、経営戦略に基づき料金改定を行うもの	◎可決 産業	
	議第33号	見附市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	将来にわたって安定的に事業を継続していくため、見附市下水道事業経営戦略に基づき使用料の改定を行うもの	◎可決 産業	
	議第34号	令和7年度見附市一般会計補正予算(第10号)	道の駅指定管理者交代に伴う改修のため、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ900万円増額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ225億6,000万円とするもの	◎可決	
	議第35号	令和7年度見附市一般会計補正予算(第11号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3億1,900万円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ228億7,900万円とするもの	◎可決	総務 産業
	議第36号	令和7年度見附市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1,120万円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ35億170万円とするもの	◎可決	産業
	議第37号	令和7年度見附市介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,300万円を減額し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ44億4,190万円とするもの	◎可決	産業
議第38号	令和7年度見附市宅地造成事業特別会計補正予算(第2号)	宅地分譲事業において、健幸モデル住宅建設推進事業補助金の関連予算を新年度に繰越すもの	◎可決	産業	

審議結果一覧

採決結果 (◎：全会一致で可決されたもの ○：賛成多数で可決されたもの ×：否決されたもの)
付託委員会 (総務：総務文教委員会 産業：産業厚生委員会 決算：決算特別委員会)

	議案名	議案内容	本会議採決結果	付託委員会	
市長提出議案(42件)	議第39号	令和7年度見附市水道事業会計補正予算(第5号)	資本的収入を1,800万円増額して4億6,600万円とし、資本的支出を5,400万円増額し、10億1,310万円とするもの	◎可決	産業
	議第40号	令和7年度見附市病院事業会計補正予算(第4号)	収益的収入を1億1,000万円増額して25億7,400万円とし、収益的支出を680万円増額して26億7,520万円とする。また資本的収入では9,210万円増額して1億5,600万円とするもの	◎可決	産業
	議第41号	工事請負契約の変更について	名木野小学校校長寿命化改良工事(校舎棟建築) 変更契約金額：988,388,500円 (変更前契約金額：970,349,086円) 契約の相手方：株式会社笹原建設	◎可決	総務
	議第42号	工事請負契約の変更について	名木野小学校校長寿命化改良工事(校舎棟電気設備) 変更契約金額：206,174,100円 (変更前契約金額：203,500,000円) 契約の相手方：株式会社あかりテック	◎可決	総務
	議第43号	公共施設の相互利用に関する協定の一部変更について	公共施設の相互利用に関する協定について、「長岡市悠久山屋根付多目的コート」を追加するもの	◎可決	総務
	議第44号	見附市道路線の廃止及び認定について	廃止路線2路線、認定路線2路線とするもの	◎可決	産業
議員発議(1件)	請願第1号	「消費税5%以下への減税を求める意見書」を政府に送付することを求める請願	物価高騰の中、暮らし、営業を支える経済対策として、消費税を当面一律5%に引き下げることを求めるもの	継続審査	産業

就任のごあいさつ

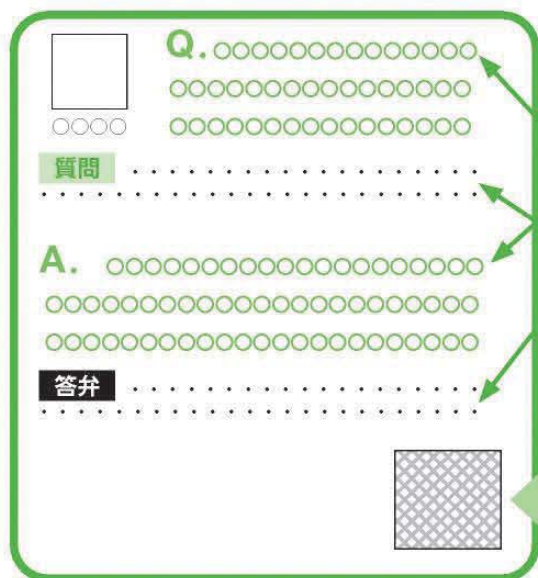
佐野 勇 副議長 当選3回 無所属



3月3日の定例会におきまして、副議長に就任することになりました。

最初に、昨年から取り組んできた議会基本条例の検証につき、足りていなかったことは何か、これから取り組むべきことは何か、さらに議員間協議を重ね、議会活性化に向け、しっかり進めていきたいと思えます。次に、令和8年度から、第6次総合計画がスタートします。この計画を基本とした新年度予算の審議や物価高騰対策など市民の生活に直結した課題を、行政と議会総がかりで取り組んでいきたいと思えます。もう一つは、故・徳永議員の思いを引き継ぐことです。特に農業振興については待ったなしです。地域を自分の足で歩き、新しい課題発見から始めたいと思えます。最後に、議長を中心に、常任委員会を基軸とした、積極的な議会活動をさらに進め、わたしの目指すチーム議会を作っていきたいと思えます。市民のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

一般質問のページが見やすくなりました！



皆さんにより親しみやすく、読みやすい議会だよりを目指して、定例会一般質問のページが変わりました。

掲載する質問を一つに絞り、見出しを大きくして、文章も今までより短く、読みやすくなります。

質問や答弁の詳細や、他の質問について知りたい方は、各記事の下にあるQRから、各議員の実際の質問や執行部の答弁の動画をご覧ください。

各議員の一般質問の詳細はQRから、各議員の動画をご覧ください！

一般質問

公営企業



加藤 秀之

Q. 持続可能な公営企業（水道・下水道・病院）の課題について

質問 見附市における持続可能な公営企業とは何か。どのような方針・経営理念を持っているか。

A. 病院については病院強化プランに基づき、経営に取り組んでいる

答弁 見附市立病院は地域住民の生命や安心して暮らすことができる社会を支えるために運営をしているものと考えます。ケアプラザ見附は信頼され愛され地域と共に歩む施設を目指し、安心安全な医療と介護サービスの提供を目指します。

他の質問

令和8年度の市政運営について



詳しくは動画をチェック！→

第6次総合計画



五十嵐 遼

Q. 第6次見附市総合計画初年度の施策の実行について

質問 成果・到達時期・市と民間の役割分担をどのように設計し、何を成功と考えるか。

A. 若者交流活躍機会創出事業では、若者との関係性を途切れさせないことが目標

答弁 成果指標は量的なものだけではなく、関係性の深まりなど質的側面を重視する。まずは3年間で基盤整備、5年、10年を区切りとして発展させていく。若者との日常的な接点づくりや伴走支援などは民間に、市は制度設計や財源確保などを担う。



詳しくは動画をチェック！→

公共施設



大坪 正幸

Q. 未来づくりの戦略、1年間の総括と今後の取組について

質問 みらいづくり最高戦略監が着任し1年、今後の課題と課題解決の具体的な方策は。

A. 将来を見据えて公共施設の最適化と収益施設のあり方の見直しが重要な課題だ

答弁 公共施設グランドデザインの策定作業を5つの視点（現状の見える化、受益者負担の適正化、稼ぐ力の強化、機能の統合や複合化、機能停止や統廃合）により公共施設の最適化、財政体質の改善を図る。アクションプランは個別施設計画の中で改訂する予定だ。

詳しくは動画をチェック！→



学校統廃合



馬場 哲二

Q. 学校統廃合・児童、地元住民の声を聞くことを大切に

質問 学校統廃合問題は児童・生徒が主役。大人と子供の対話が大切ではないか。

A. 子供たちに具体的な学校再編について説明する機会を設けたいと考える

答弁 学校の適正配置は、大人が責任をもって、子供たちの将来の教育環境を保障するために判断すべき事項であると考えている。一方で、子供たちが自分たちの新たな学校について知り、主体的に考える機会を持つことは大変意義深いことだと認識している。

詳しくは動画をチェック！→



予算編成



関 三郎

Q. 令和8年度予算編成について

質問 予算編成過程の透明性を確保し、住民の合意形成を得ることが不可欠と思うが見解は。

A. 予算編成の過程を公開することまでは考えていない

答弁 予算を編成する過程の公表については、予算案をどのような考えで決定したか、どのような目的で各施策を実行するのかを市民の皆さんに伝えるのは大切なことであり、市民の代表である議員の皆さんと議論を重ねる必要があると考えている。

詳しくは動画をチェック！→



部活動地域移行



樺澤 直純

Q. 中学校部活動の地域完全移行はできるのか

質問 現在、平日も含めて部活動を完全に地域へ移行できる種目には何があるのか。

A. 現時点で、平日も含めて部活動を完全に地域移行できる種目はない

答弁 平日の部活動に関する国の方針が今後示される予定であることから、平日の部活動の全面移行については慎重に対応すべきと考えている。まず、休日の地域展開の着実な実施と平日の学校部活動との円滑な連携を目指していく。

他の質問

学校適正配置計画策定について

詳しくは動画をチェック！→



R8 重点施策



Q. 令和8年度の重点施策について

重信 元子

質問 「人口減少対策」の取り組みで「移住定住」の促進があるが、具体的な施策を問う。

A. ターゲットは、UJターンのファミリー層、Iターンのこだわりのある起業家

答弁 基本方針に「行政だけで移住のPRを行うのではなく、市民の紹介や声かけで、見附への移住を考えてもらう」と掲げている。認定した「移住アンバサダー」や知見のある事業者と連携した「ワンストップ相談窓口」の設置で、移住に近づけていきたい。

他の質問

見附市学校適正配置計画(案)について



詳しくは動画をチェック!→

給食費無償化



Q. 学校給食費無償化の課題が見えてきた

小坂井 哲夫

質問 小学校の給食費無償化は評価するが、物価上昇が再び保護者負担に跳ね返らないか。

A. 小中学校とも全額国費で行うよう全国市長会等さまざまな機会に要望していく

答弁 市の来年度予算案では、小学校給食費について、国基準額を超過する分を市負担として完全無償化する。また中学校については、給食費2か月相当分の定額補助をするなど、子育て世帯の負担軽減を図れるような予算案を計上する。

他の質問

緊急情報の受信に「緊急告知ラジオの活用を



詳しくは動画をチェック!→

人口減少対策



Q. 人口減少対策における子どもと若年層へのアプローチ、市民活動の在り方について

信賀 陽子

質問 市の「人口ビジョン」の目標の実現に不可欠な要素として何が考えられますか。

A. 産業基盤の強化、子育て・教育環境の充実、子どもたちや若者にとっての魅力創造

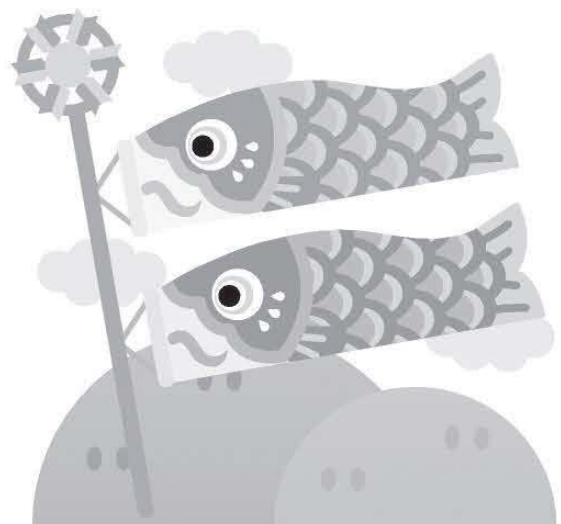
答弁 企業誘致や地場産業振興により「見附なら稼げる」環境を整備する。子育ての環境整備、経済的負担の軽減を含む切れ目のないサポートを提供する。市への愛着を育む教育や居場所を提供しUターンにつなげる。アンコンシャスバイアス(無意識の思い込み)解消に向けて取り組む。



詳しくは動画をチェック!→

(お知らせ)

予定されていた星野雄哉議員の一般質問は、欠席のため中止となりました。



【追悼】 徳永英明 副議長が逝去されました



故・徳永英明副議長

令和8年1月26日、徳永英明副議長が逝去されました。

徳永副議長は、平成30年の初当選後、産業厚生委員会副委員長、委員長を歴任し、令和6年11月から副議長を務められるなど市政の発展のためにご尽力されました。

3月3日の定例会初日には、徳永副議長と同じ会派である佐野統康議員からの追悼演説が行われました。佐野議員からは、徳永副議長の地元の声を丁寧に拾い上げる細やかな議員活動の様子や、誰にも慕われるその人柄に哀惜の言葉が送られ、その後議場の全員で黙とうを捧げました。

ここに慎んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。



3月3日の定例会初日、議場の机には花と遺影が飾られ、ご遺族が見守る中で黙とうが捧げられました。

1月臨時会の報告

令和8年臨時会が、1月21日（水）会期1日で開催し、市長提出議案2件を審議の結果、全て原案のとおり可決されました。

審議結果一覧

採決結果（◎：全会一致で可決されたもの ○：賛成多数で可決されたもの ×：否決されたもの）

		議案名	議案内容	本会議採決結果
市長提出議案 (2件)	議第1号	令和7年度見附市一般会計補正予算(第7号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億1,700万円を追加し、歳入歳出の総額を歳入歳出それぞれ223億2,600万円とするもの	◎可決
	議第2号	令和7年度見附市水道事業会計補正予算(第4号)	収益的収入を110万円減額して13億340万円とし、収益的支出を1,300万円増額して13億3,250万円とする。また資本的支出を90万円増額して9億5,910万円とするもの	◎可決

総務文教委員会 加茂市行政視察



総務文教委員会では、見附市の公共施設再編に向けた今後の行程を具体化するため、令和8年2月12日に加茂市を視察し、「加茂市公共施設再編アクションプラン」の策定過程と内容について担当職員から説明を受けました。対象範囲の設定、施設分類、評価指標(レーダーチャート)、全体削減目標、施設ごとのアクション設定までを一連の構造として整理した点が特徴で、計画策定の実務を学ぶ機会となりました。加茂市では政策推進課が中心となり、外部人材(CSO、地域活性化起業人)の専門性を活用しつつ、市長自らが地区・団体説明会を103回実施し、市民との対話を重ねて進めていることが確認できました。今後、委員会として本市の公共施設の現状把握と「見える化」、再編に向けた評価の考え方、市民対話の進め方等について議論を深め、調査研究と市への提言につなげていきます。



令和8年4月1日現在の各常任委員会、議会運営委員会等の構成をお知らせします

総務文教委員会

委員長：星野 雄哉、副委員長：馬場 哲二、五十嵐 遼、小林 園以、信賀 陽子、樺澤 直純、渡辺 美絵、大坪 正幸

産業厚生委員会

委員長：加藤 秀之、副委員長：小坂井 哲二、エラヒ 美砂子、佐野 統康、佐野 勇、重信 元子、関 三郎、佐々木 志津子

議会運営委員会

委員長：樺澤 直純、副委員長：五十嵐 遼、小林 園以、加藤 秀之、馬場 哲二、星野 雄哉、重信 元子

議会だより編集委員会

委員長：佐々木志津子、副委員長：重信 元子、小林 園以、小坂井哲夫、佐野 統康

産業厚生委員会 見附市立病院についての勉強会

産業厚生委員会は市内唯一の公立病院施設「見附市立病院」と同じく「ケアプラザ見附」の現状を学ぶため、議員研修会を開催しました。

第1回（1月14日）

大橋耕一さん（前市立病院事務長）より病院建設以前の市内の医療体制、現在の新病棟建設までの経過、医師確保に奔走され、苦勞されてきたことなどをお話ししていただきました。



第2回（2月16日）

山村病院事務長より現在の病院運営についてお聞きしました。

長岡と三条の狭間「医療空白域」の見附において、医療・福祉・健康のサービスを一体的に提供できる場所が今の市立病院であり、ケアプラザである。公立であることで住民サービスに重点を置きながらも医療・介護の環境が厳しい状況の中、「医療・福祉の里」の存続に向けて取り組んでいることをお聞きすることができました。



両常任委員会では、こうした視察や研修会で得た知見を今後の委員会活動や政策の提案等につなげられるように、しっかりと活かしてまいります

令和8年4月1日現在の会派結成状況（○は代表）

あおぞら会（2名）	○重信 元子、渡辺 美絵
新政りべらる（3名）	○樺澤 直純、佐々木 志津子、信賀 陽子
日本共産党議員団（2名）	○馬場 哲二、小坂井 哲夫
みつけ創政（2名）	○五十嵐 遼、佐野 統康
みつけ未来の会（3名）	○大坪 正幸、佐野 勇、小林 園以
無会派	エラヒ 美砂子、加藤 秀之、星野 雄哉、関 三郎

※会派の代表者以外は当選回数順

議会日誌

= 2月 =

12日 総務文教委員会行政視察
13日 会派代表者会議
18日 議会運営委員会
20日 議員協議会
24日 議会運営委員会
26日 議会運営委員会

= 3月 =

3日 市議会定例会（議案上程）
議会運営委員会
予算特別委員会
議会だより編集委員会
4日 市議会定例会（議案上程）
議会運営委員会
6日 市議会定例会（一般質問）
9日 市議会定例会（一般質問）
11日 総務文教委員会
議員協議会、議会運営委員会
12日 産業厚生委員会
13日 予算特別委員会
16日 予算特別委員会
17日 予算特別委員会
19日 市議会定例会（最終日）、議会運営委員会

= 4月 =

16日 議会だより編集委員会
20日 議会運営委員会
21日 議員協議会

（行政視察来庁）
4月：堺市、瀬戸市

編集後記

大雪に見舞われた今年の冬もようやく春の兆しを感じられるようになり、3月定例議会の初日には、稲田市長の新年度における市政方針が述べられ、「暮らし満足No.1」のまちをめざして、具体的な事業の裏付けとなる新年度予算の審議を行いました。福祉や教育・消防・医療・環境といった私たちの暮らしに深く関わる予算審議ですが、この審議に過日逝去された徳永副議長の姿が見えないのがとても悲しく残念でなりません。定例会初日には、ご家族が見守る中、追悼の黙とうを捧げました。残された議員で頑張らなければと思います。

見附市議会では、より議会の様子をわかりやすくお伝えするために、一般質問のページを見やすく文字を大きくするなど、レイアウトを変更してお届けします。

皆さんの感想等をお寄せいただけたなら幸いです。

議会だより編集委員 佐々木 志津子

議会だより編集委員会

委員長 佐々木志津子
副委員長 重信元子
委員 小林園以 小坂井哲夫 佐野統康

議会を傍聴しませんか

◆6月市議会定例会 会期予定◆

月日	曜日	開議時刻	会 議
6.12	金	午前 10 時	本会議（議案上程等）
6.16	火	午前 10 時	本会議（一般質問）
6.17	水	午前 10 時	本会議（一般質問）
6.18	木	午前 10 時	本会議（一般質問）
6.19	金	午前 10 時	総務文教委員会
6.22	月	午前 10 時	産業厚生委員会
6.23	火	午後 2 時	合同所管事務調査
6.25	木	午前 10 時	本会議（採決）

※定例会は、すべて傍聴できます。

①傍聴の定員は本会議53名、委員会は5名です。

②本会議及び委員会は、生中継と録画中継をインターネットで配信しています。見附市ホームページからアクセスできますので、ぜひご覧ください。

《ホームページアドレス》

(<http://www.city.mitsuke.niigata.jp/>)



《街かどで一言》

「見附市の古き歴史と教育力」

見附市北谷地区には南中学校の南側、耳取山に「耳取遺跡」という縄文遺跡があります。

非常に貴重な縄文遺跡で、平成27年には国史跡に指定されました。また耳取町には近代明治時代に井上五蔵が開いた私塾「清髯館」（せいりょうかん）があります。阪神タイガースの生みの親といわれる外山脩造（とやましゅうぞう）、日本医科歯科大学創設者の長谷川泰（はせがわたい）が輩出され、歴史と教育に非常に深い北谷地区です。その古き歴史は、日本を代表する傑物を生み出し、その土壌は住みやすさ、居心地の良さがあったからだと思います。

縄文時代は争いの痕跡の少ない平和な時代が数千年続いたとされています。そして近代に続く熱心な教育力。そのすべてが見附市民のアイデンティティとなり、見附で育つ若人が、郷里への想い、平和な世界を創造できるような人を育む、そんな市になっていただきたい。そのように願います。

月見台1 齊藤 直樹